



わだいすき

第71号 平成27年6月25日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

道の駅イベントを開催

道の駅「和田浦WA・O!」は、和田地区を活性化させるための拠点施設として設けられています。NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』では、今年も感謝祭をはじめいくつかイベントに取り組み、和田地区を活性化させていきたいと考えています。

その一環として7月5日(日)に、道の駅西側駐車場(くじらの骨格標本側)で【道の駅「和田浦WA・O!」夏祭り】として10:00~15:30まで、次のような内容および出演時間で夏祭りを行います。和田地区を始め、多くのお客様が来場してくれることを期待します。



ホワイトビーチの皆さん

出演順に、①12:30~PRISMATIC(ピップホップダンス 世界大会第2位)

②13:30~南房総社会貢献アイドル ホワイトビーチ(歌とダンス)

③14:30~ヒロハワイアンアカデミー(フラダンス)

また舞台周辺には、焼きそばやくじらカツなどの店も出る予定です。

なお雨天時は、和田コミュニティセンター3階市民ホールで行います。



PRISMATICの皆さん



ヒロハワイアンアカデミーの皆さん

パフォーマー募集

和田地域づくり協議会WAO!では、上記のようなイベントを今後も続け、和田地区の賑わいの創出につなげたいと考えています。そこで、このようなイベントに参加できる方を次のように募集いたします。

1. 活動場所 南房総市和田町内
2. 応募要件
 - ・個人・団体いずれでも登録できます
 - ・演技するジャンルは問いません
 - ・年齢制限はありませんが、中学生以下は保護者と連名でお願いします
 - ・お披露目場所を探している方を対象とし、無料で出演できる方です

その他にも連絡・相談したいことがありますので、募集に応じてくださる方は、和田地域づくり協議会「WAO!」までご連絡をお願いします。

連絡先 TEL 28-5411 担当 小原、正木

よろずパソコン教室参加者募集

パソコンは現在の生活の中で欠かせないものになってきています。バスやホテルの予約をしたり、文書が一瞬のうちに送られたりと、使いこなせれば本当に便利な機器です。しかし、個々の技能の差が大きいのが実状です。そこで一人ひとりの技能に応じて学んでもらい、少しでも上達していただくというのが今回のパソコン教室です。

次のように行いますので、ふるってご参加ください。

1. 日 時 7月15日(水) 13:30～
2. 会 場 和田コミュニティセンター
3. 参加費 300円(コーヒー付き)
4. 申込先 和田地域づくり協議会 47-3427
5. その他
 - ・ 申込みは先着5名とさせていただきます。
 - ・ 申込み時に質問事項をお知らせください。
 - ・ ご自分のパソコンをお持ちください。(お持ちでない方は事前に相談を)



前回のパソコン教室

市内小・中学校一斉の防災訓練

市の教育委員会では、子どもたちに様々な災害に対する「防災対応力の育成」に努めています。その一環として5月28日(木)に、小・中学生の登校時間に千葉県東方沖で大地震が発生し、南房総市でも震度6のゆれに襲われ、さらに大津波警報が発令されたとの想定のもと、防災訓練が行われました。

地震発生が午前7時40分で、登校途中の児童・生徒は道ばたで頭を手で守る動作をして



避難先で注意を聞く児童・生徒

いました。その後、自分たちの判断で津波が来るだろうと予測し、高台の避難場所に向かって走って行きました。スクールバスに乗って登校していた子どもたちも、バスを降り近くの避難場所へ逃げて行きました。子どもたちは日頃の訓練のせいか、落ち着いた様子で先生の指示に従っていました。

市もこの訓練に併せて、広域避難場所の開設訓練に取り組んでいました。また行政区によっては、区独自で集会所を避難場所として開いていました。このように日頃から防災意識を持つておくことは、本当に大切です。

新緑の中を歩く

6月6日(土)に「くすの木」を発着点として、さわやかな新緑の中をゆっくり歩く「第6回歩け歩け大会」が行われました。今回は和田町内だけでなく、鴨川、丸山の山間部のコース約10kmを5時間かけて、会員8人と一般参加者13人で歩きました。

始めに、元大蔵大臣の水田三喜男氏が教育を受けた旧曾呂小学校分校跡を見学し、当時の曾呂村や建物の保存に対する取り組みについて説明を聞きました。その後、分校跡近くにある水田氏の生家を訪ね、当時の建物や暮らしの様子などについて説明を受けました。さらに日本酪農発祥地である県酪農のさとを訪ね、資料館や白牛を見学しました。

行程の途中途中では、この周辺の歴史について詳しい会員や植物に詳しい会員から説明を受け、参加者は相づちを打ちながら聞いていました。

次回は冬に行う予定です。お楽しみに。



樹木の説明を聞く参加者